

事業所名

放課後等デイサービスゆにこ重心型

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

2024年

11月

6日

法人（事業所）理念	活動を通じて、伝えること(Communication)を学んだり、仲間(Company)を大切にしたり、集団だからこそ得られる経験をしてもらいたいと考えています。また、課外活動を通じて、地域(Community)とつながり、子どもと事業所が、地域と共に成長していきたいと願っています。障害のある人もない人も、共に生きる(Universal)社会を目指しています。							
支援方針	適切な医療的ケア、身体介助を受けながら、安心して楽しく、多くの経験を積んでいけるように、支援します。							
営業時間	9 12	時 30 00	分から 15 17	時 30 00	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちの健康状態の把握し、丁寧な観察を行います。</li> <li>それぞれに必要な医療的ケア、身体介助を実施し、安全に活動に参加出来るようにします。</li> </ul>						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>姿勢の保持や関節等の拘縮や変形予防、残存機能の維持に努めます。</li> <li>活動を通して、身体を動かす機会、様々な感覚をつかった遊びなどを取り入れ、支援しています。</li> </ul>						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>事前に活動の流れや先の見通しを伝える時に言葉や絵カード、写真などを提示し、視覚的にも分かりやすく支援しています。</li> </ul>						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々なコミュニケーション手段を活用し、状況の理解や意思の伝達が円滑にできるよう支援します。</li> <li>言葉や目線、ジェスチャーなど、子どもたちの表出に対して、具体的に言葉や行動で表現する事で、伝わった喜びを感じてもらえるような支援をします。</li> </ul>						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援者や友だちを意識し、小集団の中で社会的なルールを学べるように支援します。</li> <li>友だち同士の関係性を大事にしながら、必要に応じて支援者が仲介に入ることによって円滑なコミュニケーションに繋がります。</li> </ul>						
家族支援	連絡帳ノート、送迎時の会話などで随時情報共有するとともに、必要に応じて面談や参観の場を設けて、不安や困りごとへの相談援助を行います。				移行支援	学校や関連の福祉施設、その他関係機関とケース会議を行い、スムーズな地域への移行をします。		
地域支援・地域連携	地域施設の利用、地域行事に参加し、交流を図ります				職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月法人内全事業所参加の合同研修、外部開催の研修への参加</li> <li>大津市障害者自立支援協議会への参加</li> </ul>		
主な行事等	季節に合った行事、工作、クッキング、外出、買い物学習など 土曜日、長期休暇の事業所外活動							